

イノベーション創出に向けた事業構想



大牟田市産業経済部産業振興課

令和3年6月

目次

- 1.大牟田市について p2
 - (1) 大牟田市の概要 p3
 - (2) 大牟田市へのアクセス p3
 - (3) 大牟田市の取組み p4

- 2.イノベーション創出事業について . p5
 - (1) イノベーション創出に向けて p6
 - (2) 事業イメージ p7
 - (3) 主要事業の概要 p8

- 3.イノベーション創出に向けたロードマップ . . p9

1.大牟田市について

(1) 大牟田市の概要

- 大牟田市は福岡県の南部に位置し、豊かな自然に囲まれた人口約11万人のまち。石炭産業の隆盛とともに発展し、現在は化学工業を中心とした製造業を基幹産業に福岡県南・熊本県北における地域経済や雇用を支える中核的な機能を担う産業都市。
- 平成29（2017）年に3月1日には市制100周年を迎え、産業都市として集積されたものづくりの技術や三池炭鉱・三池港などの世界文化遺産、大蛇山まつりなど、歴史的な地域資源が豊富。
- 病院や福祉施設も多く、英語教育やESDなど特色のある教育も進めている。

(2) 大牟田市へのアクセス

- JRや西鉄電車、新幹線などの公共交通機関や、ICや無料の自動車専用道路などの道路交通網が充実し、九州主要都市や福岡空港・佐賀空港へのアクセスにも優れている。

●新幹線〈新大牟田駅まで〉

- 博多から…………… 27分
- 新大阪から……………3時間7分
- 東京から……………5時間39分

●飛行機〈福岡空港まで〉

- 大阪（関西）から…………… 1時間15分
- 東京（羽田）から…………… 1時間50分
- ★東京（羽田）～佐賀空港…1時間55分

●JR〈大牟田駅まで〉

- 博多から…53分
- 熊本から…47分

●西鉄電車〈大牟田駅まで〉

- 福岡（天神）から…1時間3分

●自動車〈九州自動車道 南関ICまで〉

- 大宰府ICから…40分



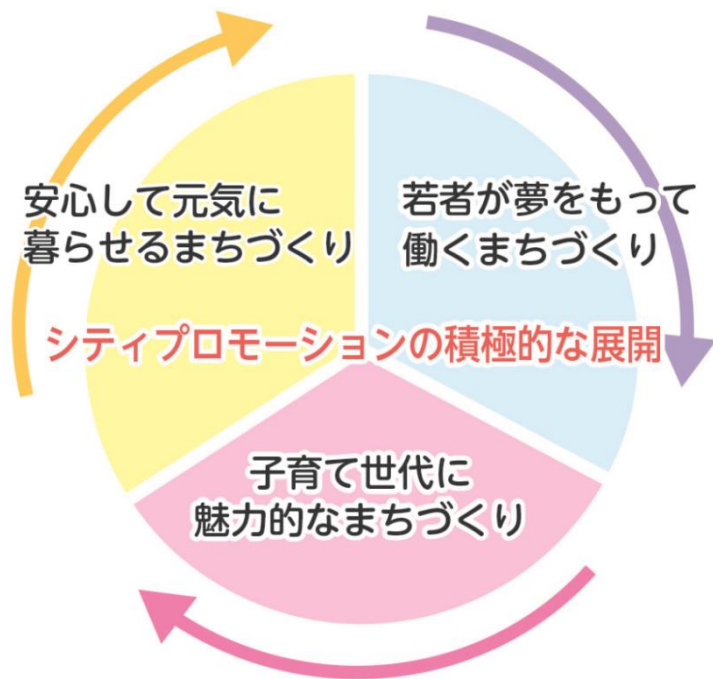
(3) 大牟田市の取組み

○大牟田市の人口は昭和30年半ばに21万人近くまで達したが、現在では約11万人と人口減少が続き、高齢化率も36.3%（平成31年4月現在）と、少子高齢化が進んでいる。



「若い世代に如何に大牟田市に住んでもらうか」といった視点が必要。

● ● ● 3つのまちづくりで生み出す好循環 ● ● ●



○積極的な企業誘致により、現在、市内6つの工業団地に60社の企業が進出し、約2,000名の雇用を創出。

このように一定の雇用や働く場の創出といった成果を上げてきたが、若者世代の流出が止まらない現状がある。



○本市が目指す3つのまちづくりの中の、「**若者が夢をもって働くまちづくり**」を進めていくため、「イノベーション創出事業」を令和3年度より展開。

2.イノベーション創出事業について

(1) イノベーション創出に向けて

大牟田市の ポテンシャル

【多様な産業集積】

・産業都市として、製造業をはじめ**多くの企業が集積**し、新たな連携やチャレンジによる新しい価値を生み出していくポテンシャル。

【充実した都市インフラ】

・鉄道・道路などの交通アクセスに優れ、特に福岡市や熊本市など**都市圏とのアクセスが良好**。広域的に多くの企業を呼び込む立地環境。

【豊富な人材】

・帝京大学や有明工業高等専門学校の高等教育機関をはじめ、7つの高等学校を有し、多くの**優秀な人材を輩出**。

社会経済の トレンド

【デジタル化】

・驚異的なスピードで**テクノロジーが進化**。大企業とITベンチャーとの連携など**オープンイノベーション**が加速。

【働き方改革】

・時間・場所を選択できる**多様で柔軟な働き方**が浸透。人材確保のため**IT企業を中心に地方拠点化**の動き。

【withコロナ】

・リスク分散の観点から**地方へのオフィスの分散化**。従業員のテレワークや時差出勤、オンライン化の広がり。

【人・企業・情報の取り込み・交流促進】

・若者世代をはじめ域外からの多くの人・企業・情報の流れをつくり、分野の垣根を越えた交流を促進。外部リソースを活用したイノベーション創出を推進。⇒**コワーキングスペース（ハード）、ビジネス交流事業（ソフト）** など

【地域企業のIT化・IT企業誘致】

・地域企業のデジタル化を促進し地域企業の持続的な成長・発展を支援。また、都市圏などからIT企業など情報関連企業の誘致も推進。⇒**IT導入支援・IT人材育成（ソフト）、貸しオフィス（ハード）** など

【若者世代の定住・回帰】

・若者世代がものづくりや地域企業への興味・関心を深めるための取り組みを進め、地元で働く意欲を醸成し、若者の定住やU I Jターンを促進。⇒**ビジネスコンテスト（ソフト）、ものづくり体験事業（ハード・ソフト）** など

未来に向けた 新しい価値の 創造

イノベーション 創出事業

・若者世代をはじめ、分野の垣根を越えた**多くの人・企業が交流できる複合的な機能を有する拠点を整備し、ビジネスマッチング事業、交流イベント等の多様なソフト事業を実施。**

・あわせて、**地域企業のデジタル化に向けたIT導入支援やIT人材育成なども一体的に取り組み、地域イノベーションの創出を促進。**

(2) 事業イメージ

I. 拠点整備事業

●イノベーション創出拠点整備・運営費補助事業

市

補助

民間事業者

【施設整備費補助】

貸しオフィスや coworkingスペース、交流・イベントスペースなどの拠点となる施設の一体的な整備へ補助。

【運営費補助】

ビジネスマッチング事業、交流イベント等の多様なソフト事業を実施。

イノベーション創出拠点（分野の垣根を越えた人・企業が活発に交流）



(coworkingスペース)



(イベント交流スペース)



(IT企業等向け貸しオフィス)



(D I Yスタジオ)

<ターゲット>

IT企業

起業家

ベンチャー企業

地域企業

大企業

フリーランス

学生

II. 加速化事業

● IT等情報関連企業誘致事業

● IT人材等育成事業

● 地域企業IT導入支援事業

● 先進技術等実証試験

拠点整備事業と加速化事業を一体的に進め、イノベーション創出を加速

III. 支援体制

連携機関

福岡地域戦略
推進協議会 (F D C)

大牟田市有識者メンバー

中小企業アドバイザー

外部のリソース (人材・情報など) の効果的な活用や事業連携のコーディネートを実施

(仮称) 大牟田イノベーションネットワーク

産学官金による支援団体を構成し専門的見地から民間事業者が行う事業運営の支援を実施

<構成メンバー (案)>

産：大牟田商工会議所
民間企業等

学：有明高専
福岡大学
帝京大学

官：大牟田市
金：大牟田柳川信用金庫
ほか地元金融機関
他：地域活性化センター

(3) 主要事業の概要

I. 拠点整備事業

●イノベーション創出拠点整備・運営費補助事業（令和3年度予算案：106,000千円）

地域イノベーションを創出するため、複合的な機能をもつ拠点の整備・運営を行う民間事業者に対して補助を行う。

- (1) **対象者** 中心市街地内において拠点整備・運営を行う民間事業者
- (2) **施設整備費補助（新設・改修）** 補助率 2/3（上限 1億円）
- (3) **運営費補助** 補助額 1年目600万円、2・3年目1,200万円

II. 加速化事業

●IT等情報関連企業誘致事業（令和3年度：優遇制度の新設）

イノベーション拠点をはじめ中心市街地の空きオフィス等への誘致に向け、インセンティブ制度を新設し、積極的に誘致活動を展開。

●IT人材等育成事業（令和3年度予算案：3,000千円）

IT人材を育成し、地域企業のデジタル化を支えるため、地域企業の若手従業員や学生を対象に、ITキャンプやプログラミング講座等を実施。

●地域企業IT導入支援事業（令和3年度予算案：10,000千円）

地域企業のデジタル化を加速し、競争力強化を図るため、地域企業のIT導入に係る設備投資に対し助成制度を創設。

●先進技術等実証試験（令和3年度予算案：2,343千円）

段差・高低差のある大牟田市動物園において、悪路・段差に強い電動車いす「WHILL」の実証試験のほか、オープンイノベーションによる観光振興に関する実証試験を展開。

III. 支援体制

●産学官金による支援ネットワーク体制の構築

地元の高等教育機関である有明高専や福岡大学（大牟田産学連携推進室）、帝京大学をはじめ、大牟田柳川信用金庫、地域活性化センター、商工会議所、大牟田市などの関係機関により、強固な支援ネットワークを構築。

●中小企業アドバイザーの配置（令和3年度当初予算案：2,000千円）

地域イノベーション創出に向けた外部のリソース（人材・情報など）の効果的な活用や事業連携のコーディネートを行うアドバイザーを配置。

3.イノベーション創出に向けた ロードマップ

民間事業者が整備・運営を行うイノベーション創出拠点を軸とし、様々な事業を展開

若者が夢を持って働くまち。目指せ、大牟田発イノベーション。

R3fy R4fy R5fy R6fy

4月 7月 10月 1月 4月

イノベーション創出
拠点整備・運営費補助事業

事業者公募開始
公算終了・選定委員会開催
拠点整備→運営
交流イベントなど様々な事業を行い、オープンイノベーションを加速

情報関連企業等の誘致事業

優遇制度創設
優遇制度を創設し、情報関連企業等を積極的に誘致

IT人材育成等事業

教育機関等調査
ITキャンプ等の費用一部助成
地域企業の若手従業員や学生向けにITキャンプやプログラミング講座を実施、IT人材を育成

地域企業IT導入支援事業

地域企業のデジタル化の強化
IT導入支援事業費補助金 受付開始
IT導入支援事業費補助金 受付終了
IT導入支援事業費補助金をR3fy～R5fyの3ヶ年実施
地域企業のIT導入の設備投資の補助、地域企業のデジタル化を促進

先進技術等実証試験

大牟田市動物園にて電動車いす「WHILL」実証試験開始
「WHILL」実証試験終了
様々なフィールドで実証試験
観光振興に関する実証試験を展開、将来的に様々な分野で実証試験を展開